

主な記事

2・3面 都本部2022共済集会/2022自治研学習会
民間協 大規模災害に備える体験学習/都本部2023年旗開き
コラム 自治労東京が自治体議員へ求める政策

4面 私のおすすめ(大田区職員労働組合 執行委員長 坂内 和彦)
自治労女性部「年次有給休暇・生理休暇取得等調査」を実施
各種選挙 自治労東京都本部 推薦候補者

自治労東京

千代田区飯田橋3丁目9番3号
SKプラザ4階
電話 03-3556-3755
自治労東京都本部 発行
企画 総務局
責任者 染 裕之
編集者 須崎 崇文
1部10円(但し組合員は組合費を含む)

都本部2023春闘始動 物価上昇に見合う積極的な賃上げを

「組合員の声で職場を変える」 賃金・労働条件改善へのスタート

都本部は1月24日、第11回単組代表委員会を開催し、「自治労東京都本部2023春闘方針(案)」を提起した。物価上昇に見合う積極的な賃金の引上げ、長時間労働の是正や各種ハラスメント対策など、組合員が安心して働ける環境づくりにむけた賃金・労働条件の改善を進めるため、自治労2023春闘スローガン「あなたの声ではじまる春闘」を背景として、一致団結して取り組む。方針は1月28日の都本部2023春闘討論集会での議論を踏まえ、2月7日の第12回単組代表委員会で決定する。

新型コロナウイルスが2020年以降、感染の拡大が収束しないまま、長期に渡り経済に多大な影響を与えている中、2023春闘が始まる。この間、消費活動が落ち込み日本の実質GDPは、コロナ流行前の既往最髙水準を取り戻せない状況が続いており、加速する消費者物価の上昇は、着実に組合員の生活を圧迫している。そのような中でも公共サービスに従事する我々

は、住民の生活を支えるべく、危険な状況を顧みずに日夜奮闘して業務に励み続けている。組合員の奮闘に報いるべく、月例給、一時金の引上げや長時間労働及び残業代未払いの是正など、心身ともに安心して働くことのできる環境を築き上げる必要がある。春闘は賃金・労働条件闘争のスタート

自治労本都部は、12月8・9日に2023春闘中央討論集会を開催し、2023春闘の議論をスタートした。自治労は、春闘を一年のたかひのスタートと位置付け、春闘期から各単組における組合員の実態・課題の把握、要求の取りまとめと要求書の提出など、労使交渉に取り組む時期として位置付けている。今年も自治労として「あなたの声ではじまる春闘」をスローガンに掲げ、組合員一人ひとりの声を集めて要求を行うという労働組合の基本に立ち返り、多くの組合員の

参加を追求する春闘をめざす。組合員自身が日頃、職場で感じていることについて声を上げ、それを基に要求・交渉を行い、賃金・労働条件の改善に繋げていくということが重要となる。自治労では少なくとも単組一要求を目標に掲げている。また、連合においては基本的な要求事項とともに、男女間や雇用形態の違いにおける賃金格差の是正やジェンダー平等・多様性を尊重する社会の推進にも力を入れて取り組むとしている。

9日に2023春闘中央討論集会を開催し、2023春闘の議論をスタートした。自治労は、春闘を一年のたかひのスタートと位置付け、春闘期から各単組における組合員の実態・課題の把握、要求の取りまとめと要求書の提出など、労使交渉に取り組む時期として位置付けている。今年も自治労として「あなたの声ではじまる春闘」をスローガンに掲げ、組合員一人ひとりの声を集めて要求を行うという労働組合の基本に立ち返り、多くの組合員の

現場の声を
交渉・要求に繋げよう

都本部は、これらの背景を踏まえ「すべての公共サービス労働者の賃金水準と労働条件の改善」「格差是正と公正なワークルールの

●要求書提出期間	2月16日(木)～2月24日(金)
●回答指定日	3月3日(金)
●交渉期間	3月13日(月)～16日(木)
●都本部統一行動日	3月17日(金)

知っていますか?
自分の最低賃金

東京都 最低賃金
1,072円
令和4年10月1日から

↑31円UP

会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働くすべての人と雇う人のためのルールだよ!

「聞く力」を
アピールして始
まった岸田政権
も気が付けばず
でに一年以上が
経過してしまっ
た▼新型コロナウイルス
感染症については、第7
波で感染者数が最高とな
ると、全数把握を自治体
任せとし、この間頭在化
した重要な課題には目も
くれずに「ウィズコロ
ナ」ということで、第8
波は知らんぷりを決め込
んでいる▼年末には、国
会での議論もなしに安全
保障関連3法案を閣議決
定し、敵基地攻撃能力を
保有するとした。それに
伴う防衛費はGDP比2
%、5年で総額43兆円と
し、国民の責任であるか
のように、増税で対応す
ることを言及した▼防衛
費や原発というまさに世
論を二分するような問題
を「聞く力」を發揮せず
に、いとも簡単に決めて
しまつてよいのか?▼年
明けには、「インフレ率
を越す賃上げの実現をお
願ひしたい」(企業任
せ)「異次元の少子化対
策」(もはやなんだかわ
からない)▼今年こそ4
月の統一地方選挙をば
じり、選挙によって国民の
声をきっちり聞かせねば
なるまい。(多田)



▲自治労2023春闘中央討論集会の様子(12月8～9日、TOC有明)

全員の投票で、要求実現を望む 組合員の強い「意思」を示そう!

自治労は、春闘期に自治体および雇用主に対し要求書を提出し、1年の賃金・労働条件闘争をスタートさせます。

「自治労ストライキ批准投票」は、ストライキを行うための投票ではありません。年間を通じて一波につき2時間を上限とするストライキを含む闘争指令権を自治労中央闘争委員会に委譲することについて、組合員の承認を求めるものです。

批准投票の「批准」には、「最終的確認と確定的同意を与える」との意味があります。投票率そして批准(賛同)率が高いほど要求実現を望む組合員の強い「意思」を示すことになり、交渉にむけての大きな力となります。働き方や職場環境をより良いものとするための、皆さんに最終的意思確認となる批准投票への積極的な参加をお願いいたします。

投票期間 **2月1日(水)～2月10日(金)**

◆賛成の人は○、反対の人は×を記入します。
◆○×のないものは無効です。

自治労ストライキ批准投票用紙

あなたの声ではじまる春闘

き方が進む中で、現場では今までになかった多くの課題が生じている。組合員一人ひとりの声を基にした要求を確立し、現場の声を上げ、職場環境の改善に繋げていく必要がある。

都本部の2023春闘交渉は、上記スケジュールのもと3月17日(金)を統一行動日として、全力で闘争を推進する。また、都本部では、「公共サービスにもっと投資を!」キャンペーンを本年も展開する。エッセンシャルワークとして認識されるようになった公共サービスについて、その重要性を広く社会に浸透させるべく、公共サービス労働者の職場環境改善の必要性を地域で訴えるアピール行動も行っていく予定だ。



●出身県：東京都
●組合歴：
2006年11月～ 執行委員
2016年11月～ 書記長
2022年11月～ 執行委員長

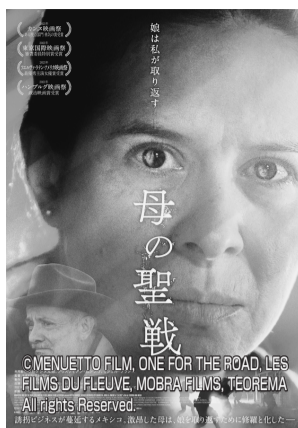
私がやってみたくて、
動画を紹介します。
【1】目は、「1日8分」
下腹をへこませますトレーニング

アラカンの皆様へYouTube動画視聴のすすめです。特に「減量体操動画」のすすめです。私事で恐縮ですが、年齢を重ねるごとに、体重が落ちなくなってきたのを実感していたところ、一昨年の職員健康診断で健康指導の対象となりました。6カ月かけて5kg減量し、70kgの目標体重になったのもつかの間、健康指導解除となつた途端、3kgのリバウンド。今、3kgの攻防の最中です。夜間ウォーキングに出かける気力も失せて、打開策なし、となりかけました。良い手がありました。減量体操の動画が、YouTubeに沢山アップされているのです。寝る前に、初心者向けの私にもできそうな動画を検索して、とにかくやってみています。なるべく毎日頑張るつもりではあります。
【参考までに、私がやってみたくて動画を紹介します。】
1つ目は、「1日8分」下腹をへこませますトレーニング

私のおすすめ

動画視聴のすすめ 『減量体操動画』

大田区職員労働組合 執行委員長 さかうち 坂内 和彦



メキシコでは、日本では考えられない誘拐ビジネスが横行し、金持ちだけが庶民もその中に巻き込まれている。シエロの娘ラウラが誘拐され、若し男が近づき身代金を要求してきても、大金を要求されてもお金を持っていないシエロは、シエロは自力で娘を取り戻すべく犯罪組織の調査に乗り出す。犯人たちに襲われ車と自宅を壊されたシエロは、現場に駆けつけた軍関係者と組み、娘を取り戻そうと奔走する。しかし、乗り越えられない大きな現実がぶつかると、知り合いさえ信用できない。それでも怒りを描いた衝撃作。

映画

シネマジャーナル 編集者 穂曇 萌

『母の聖戦』

監督：テオドラ・アナ・ミハイ

誘拐ビジネスが蔓延するメキシコ 娘の奪還を誓った母親の愛と執念の物語

ルーマニア生まれでベルギーを拠点にするテオドラ・ミハイ監督がメキシコの誘拐ビジネスの闇に迫った。誘拐された娘を奪還するため命がけの闘いに身を投じた女性の実話を元に、平凡なシングルマザーの主人公がたどる闘いを描いた。

自治労女性部「年次有給休暇・生理休暇取得等調査」を実施

1月～3月「働く女性の権利確立運動強化月間」



自治労女性部は、1月～3月「働く女性の権利確立運動強化月間」の取り組みとして「年次有給休暇・生理休暇取得等調査」を本年も実施する。女性組合員一人ひとりが自身の働き方を点検し、誰もが職場で抱えている悩みを「個人の問題」で終わらせるのではなく、「みんなの問題」として安心して健康で働き続けられる職場環境への要求・改善へとつなげていくことを目的としている。本調査は、グループフォームを用いたオンライン形式で実施しているため、女性組合員の皆さんにおいては積極的なご協力をお願いしたい。

- (1) 調査名 2023年度年次有給休暇・生理休暇取得等調査
- (2) 調査対象 女性組合員
- (3) 目的 ・働き方や職場環境の点検による課題の発見
・改善要求の根拠となる実態把握
- (4) 調査方法 以下のQRコードを読み込んでご回答ください。
- (5) 集約 自治労本部で集約
- (6) 締切 2023年2月28日(火)



各種選挙 自治労東京都本部 推薦候補者 (2022年12月20日 第10回単組代表委員会決定) (2023年1月24日 第11回単組代表委員会決定)

2023年統一地方選挙 (2023年4月予定) 都本部推薦 (第三次・四次) 立候補予定者

<準組織内候補>

【府中市議会議員】にしみや 幸一 現4期 56歳 立民

<政策協力候補>

【新宿区議会議員】山口 薫 新人 44歳 立民

<一般推薦候補>

【中央区議会議員】渡部 博年 現9期 60歳 無 (情報労連東京組織内)

【台東区議会議員】本目 さよ 現3期 40歳 無 (情報労連東京組織内)

【江東区議会議員】新島 恒雄 現8期 68歳 立民 (JP労組東京準組織内)

【 】鈴木 綾子 現3期 47歳 立民 (情報労連東京組織内)

【墨田区議会議員】阿部 喜見子 現5期 59歳 無 (情報労連東京組織内)

【文京区議会議員】山本 かずひと 現6期 57歳 立民 (UAゼンセン東京準組織内)

【港区議会議員】七戸 じゅん 現5期 62歳 国民 (UAゼンセン東京準組織内)

【板橋区議会議員】高沢 かずもと 現1期 48歳 国民 (UAゼンセン東京準組織内)

【世田谷区議会議員】中塚 さちよ 現4期 47歳 立民 (JAM東京千葉準組織内)

【武蔵野市議会議員】深沢 達也 現8期 69歳 立民 (情報労連東京準組織内)

【小平市議会議員】岩本 誠 新人 59歳 立民 (情報労連東京組織内)

【羽村市議会議員】大塚 あかね 現4期 61歳 立民 (電機連合東京準組織内)

【 】はせひら 耕三 現5期 61歳 無 (JAM東京千葉準組織内)

【調布市議会議員】井上 耕志 現5期 46歳 無 (連合東京三多摩B推薦)

【国立市議会議員】ひえだ みなこ 現3期 43歳 立民 (連合東京三多摩B推薦)

【青梅市議会議員】片谷 洋夫 現2期 46歳 無 (連合東京三多摩B推薦)

【三鷹市議会議員】高谷 真一朗 現6期 50歳 立民 (連合東京三多摩B推薦)

【東大和市議会議員】二宮 よしこ 現5期 60歳 立民 (連合東京三多摩B推薦)

【越谷市議会議員】土屋 らいむ 新人 28歳 立民 (自治労埼玉本部推薦)